

子育て広場

時 日時 場 場所 対 対象 内 内容
定 定員 費 費用 持 持物 申 申込

子育てのお知らせ

■栃木市子育てガイドブックを発行しました

妊娠から出産、子育てに関する必要な手続・サービスに係る行政情報や子育てに役立つ地域の生活情報等を発信するため、栃木市子育てガイドブックを発行しました。このガイドブックは、子育て世代をサポートする様々な情報を掲載しています。子育て世帯の皆様、ぜひ手に取っていただき、お役立てください。



配布対象者・配布場所

- ①母子健康手帳の交付を受けた方(健康増進課・各総合支所)
②市外から転入された子育て世帯の方(市民生活課・各総合支所)

その他

- ①電子書籍版が市ホームページで閲覧が可能ですのでご利用ください。QRコード参照⇒
②このガイドブックは株式会社サイネックスと官民協働により作成したものです。発行に係る費用は地元事業者の皆様からの広告収入によりまかなっています。

子育て支援課 ☎(21) 2288

■栃木市チャレンジ母親クラブ会員募集ーみんなで一緒に子育てしましょうー

対象 0~12歳(小学生まで)の子どもと母親 ほか
※行事サポートのみの保護者も可
内容 親子および母親同士の親睦・交流活動/世代間の交流活動
/子育てに関する研修活動/児童の事故防止活動
定員 40組(先着順)
費用 大人の入会金1,000円(保険料を含む)+子供の保険料1人100円
※行事により実費あり ※サポート会員費は500円
申込 2月1日(火)~いまいずみ児童館にある申込用紙に代金を添えて窓口へ
☎ 栃木市チャレンジ母親クラブ(いまいずみ児童館内) ☎(27) 5322

叱ることは難しい?

子育てでは、よい行いをしっかりとほめ、間違っただけの行いはきちんと叱るのが基本です。でも、市内各地で実施されている家庭教育学級でこの話が出ると、受講された皆さんから「叱ることが多くなってしまおう」とのご意見をいただくことがあります。「ほめること」の大切さはご理解いただけても、「叱ること」がうまくできないという悩みをお持ちの方が多く感じます。
最も避けたいことは、感情にまかせて叱ってしまうこと。問題となる行動を改めさせようと躍起になり、そこに子育てのストレスが加わると歯止めがきかなくなってしまいます。『叱る』行為には愛情が伴っているべきですが、エスカレートして感情が爆発すると、愛情が忘れ去られ『怒る』という行為になってしまいます。
そうならないためにどうしたらよいでしょうか。上手な叱り方のヒントは「叱られる側」の子どもの立場になって考えることです。子どもを叱るべき場面だと感じたときに、まず、「そう言われたら子どもはどう感じるだろうか」「子どもはどう受けとめるだろうか」などと考えてみるということです。「心と心のつながりを大切にしたい子育て」こそが一番大切ですね。(参考文献 文部科学省「家庭教育手帳」 生涯学習課 ☎(21) 2490)

今月の Pick Up! 「地域子育て支援センター(とちぎ)」

地域子育て支援センターは、0歳~6歳の子どもと保護者との交流の場です。親子で仲間を作り、楽しい子育てをできるように応援しています。
どなたでも参加できる絵本タイムをはじめ、0.1.2歳児対象の各講座やベビーヨガ等の子育て講座などたくさんの方の行事を用意してお待ちしています。
また、子育てに関するお悩みもお気軽にご相談ください。
詳しくはHPをご覧ください⇒



児童館・支援センターなどのお知らせ

<お知らせ> 掲載されたイベント等は、新型コロナウイルスの感染防止等の理由により、中止・変更になる場合がございます。最新の情報は各施設にお問合せください。また、行事に参加される際は感染防止のため、マスクをご着用ください。

Table with 2 columns: 施設名 (Facility Name) and 各施設からのお知らせ・今月の主な行事 (Information from each facility / Main events this month). Rows include various children's centers and libraries with their respective event schedules.

